

# 湖南省(滋賀県)の一体的実施

平成24年3月5日事業開始

市役所庁舎内に「湖南障がい者等職業相談コーナー」を開設し、市とハローワークによる障害者や福祉施策を受けている就職困難者・生活困窮者に対する一体的支援等を実施

湖南省

ハローワーク(国)

障がい者就労情報の収集、  
支援対象者への各種相談

職業紹介・職業相談の実施等



## ① 事業内容

- ・障がい者に対する就労支援
- ・福祉施策を受けている就職困難者・生活困窮者に対する就労支援

## ② 協定・事業計画

- ・湖南省長と滋賀労働局長の間で協定(\*)を締結
- ・数値目標を盛り込んだ事業計画を湖南省と滋賀労働局の間で策定

\* 協定の実施等について相互に要望することができ、出された要望には誠実に対応する旨を規定

## ③ 運営協議会

- ・湖南省職員、滋賀労働局職員をメンバーとする運営協議会を設置  
(湖南省産業建設部長が会長)

湖南省役所にある「湖南省障がい者就労情報センター」内に、「湖南障がい者等職業相談コーナー」を新設。国の就職支援ナビゲーターを配置し、身近な市役所での就労支援を実現。

## (1) 実施体制

### 湖南省

- ・障がい者就労情報コーディネーター1名を配置

### ハローワーク(国)

- ・就職支援ナビゲーター2名を配置
- ・求人情報提供端末2台、職業紹介端末2台を配置

## (2) 事業目標と取組状況

|                         | 24年度事業目標                        | 取組状況(24年9月末時点)                 |
|-------------------------|---------------------------------|--------------------------------|
| 相談件数(障がい者・就職困難・生活困窮者含む) | ◇相談件数 750件以上                    | ◇相談件数 252件                     |
|                         | (参考)23年度目標(24年3月中)<br>◇相談件数 40件 | (参考)23年度実績(24年3月中)<br>相談件数 53件 |
| 障がい者に対する支援              | ◇就職件数 15人以上<br>◇求人開拓 15件以上      | ◇就職件数 7人<br>◇求人開拓 1件           |
| 就職困難者・生活困窮者に対する支援       | ◇就職20人以上                        | ◇就職件数 13人                      |

# 市長：谷畑 英吾

自治体：滋賀県湖南市（人口：約5万5千人）

## 市長のコメント

- 本市におきましては、平成21年7月から湖南市障がい者就労情報センターにおいて、就労支援事業所に通所する障がいのある人への就労訓練の提供と作業受注による収入向上を図るため、就労に関する情報を一元的に集約し、障がい者の働く機会を拡大することを目的として事業を展開しておりました。
- 平成23年5月、「福祉から就労」支援事業に係る提案を内閣府へ提出し、厚生労働省から承認を受け、ハローワーク甲賀・障害者等職業相談コーナー『チャンスワークこなん』を湖南市役所東庁舎1階にある、湖南市障がい者就労情報センター内に平成24年3月に開設し、市の障がい者就労情報コーディネーターとハローワークの就職支援ナビゲーターが一体となり、きめ細やかな職業相談を実施しています。
- 事業開始から1ヶ月間で、約100人の相談があり、3人の方が企業へ雇用されました。一人でも多く就労へと結びつけようと取り組んでいます。
- 市だけでは十分な対応ができなかった、福祉施策の支援を受けている就職困難者や生活困窮者への自立に向けた支援が、市役所内でのワンストップサービスとして強化され、市民サービスの向上につながったと実感しています。
- この一体的な取り組みは、市と国がそれぞれの目的とした業務を遂行し、お互いに連携を密にすることにより、住民サービスの向上を図る観点から、福祉から就労へのきめ細かい支援を協働で実施出来る、住民のニーズにあったものであると考えています。



# 一体的実施事業による就職成功例

女性：40歳代（知的B） 希望職種：軽作業  
直近の状況：正社員以外

## ① 抱える課題

- ・収入を得るとギャンブルに使ってしまい、仕事を休みがちになる
- ・前の職場では、理解ある上司の転勤以降、社員間のコミュニケーションが取りづらくなっていた
- ・娘さん（中学生）の、母親への視線が厳しくなってきた

## ② 支援内容・ポイント・経過

- ・働き暮らし応援センター、市福祉課とのケース会議を開催
- ・娘さんと「仕事を続ける」約束をさせた
- ・障害があることをオープンにして、国の就職支援ナビゲーターが職業紹介
- ・事業主と、就業状況の確認等ができる連絡体制を構築
- ・作業の手順・動作などの相談等、継続した定着指導を実施
- ・娘さんとの「約束」を常に意識付け

## ③ 結果

※支援期間 2ヶ月

高速道路施設（市内の事業所）でパート採用

- ・清掃業務
- ・一日7時間程度 週3・4日勤務

女性：20歳代 希望職種：事務職  
直近の状況：アルバイト（販売職で在職中）

## ① 抱える課題

- ・生活保護を受給する母親と同居しており、当人が家計を支えている
- ・職歴は、レストラン接客、販売のみで、事務職は未経験

## ② 支援内容・ポイント・経過

- ・販売・サービス職から、事務職での転用可能な能力を洗い出す
- ・事務職応募の自信を持たせるため、職務上の長所、アピールポイントの掘り起こし
- ・アピールできる履歴書作成のアドバイス等、応募書類作成を指導
- ・面接指導、模擬面接を実施

## ③ 結果

※支援期間 3ヶ月

住宅機材等卸会社で正社員採用

- ・一日8時間程度 週5日勤務
- ・3ヶ月勤務後、生活保護終了予定